切田八幡神社の知られざる魅力を探る

<1>



青森県立十和田工業高等学校 建築科3年 蛯澤康海 織笠陸 上川原健太 木村唯人 高舘秀

研究の取り組み

<目的>

- ・切田八幡神社の調査を通じて神社建築の理解を深める
- ・今回の研究を通じて、文化財に向けた詳細な調査の 足がかりにしたい

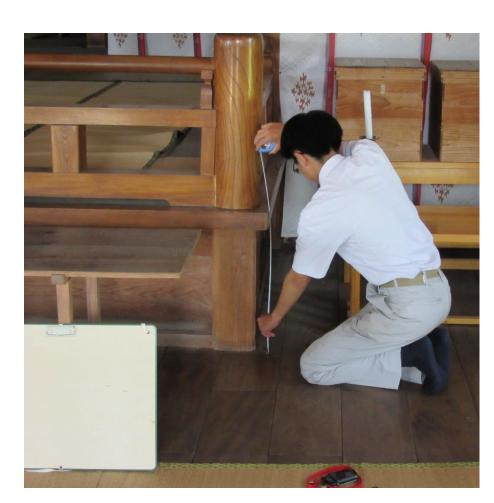
く実施内容>

4~7月切田八幡神社に関する下調べ7月30日~31日実測調査、聞き取り8月~11月調査まとめ、作図、追加調査11月~1月調査報告作成、発表会など

実測風景



建具の実測



床高の実測



玉垣の実測1



玉垣の実測2

作図風景



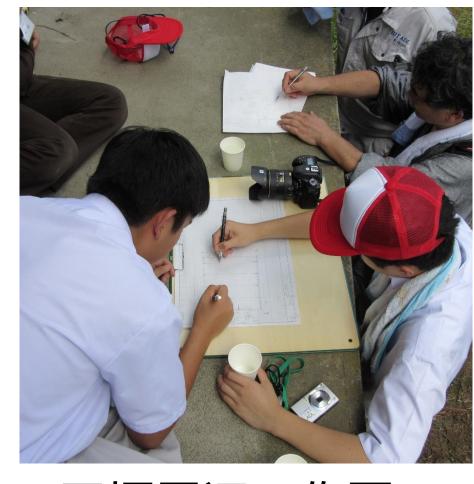
向拝周辺の作図



内部の作図

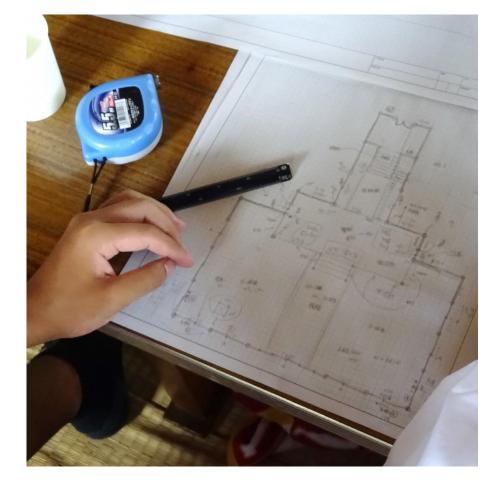


玉垣周辺の作図 1

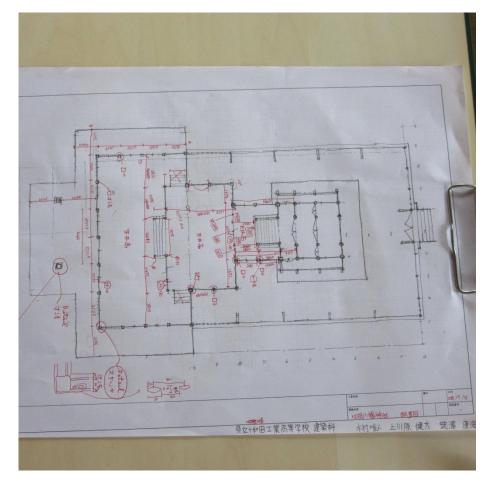


玉垣周辺の作図 2

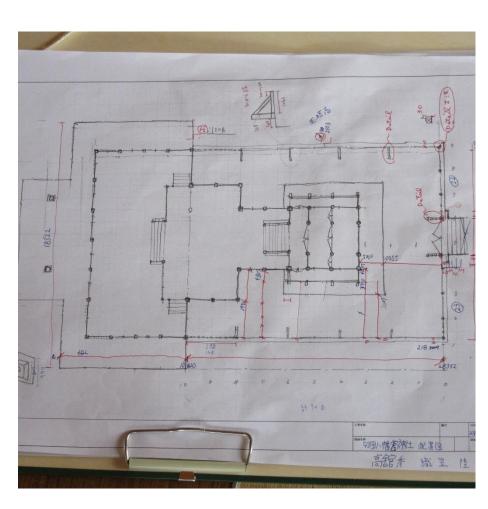
現地での作成図面



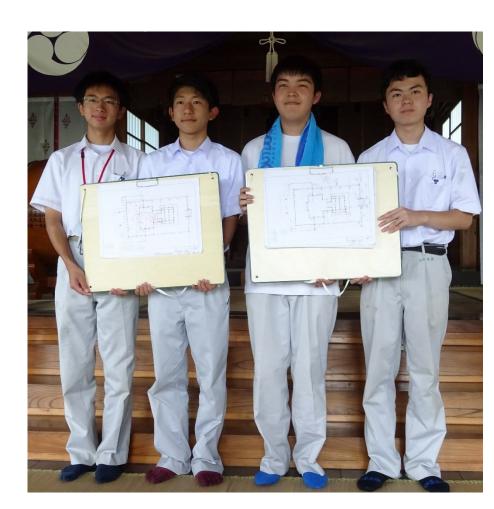
内部の平面図1



内部の平面図2



玉垣の周辺図



図面完成

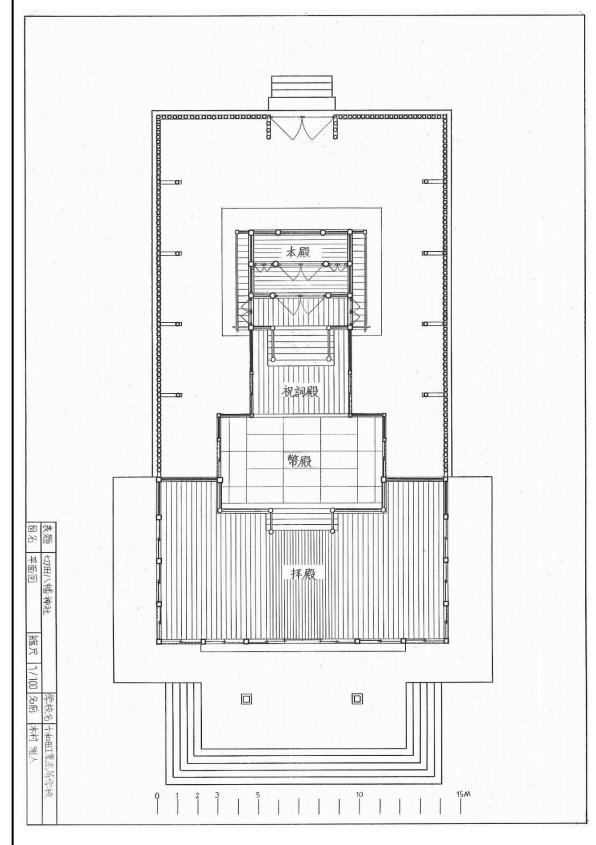
切田八幡神社の知られざる魅力を探る

<2>

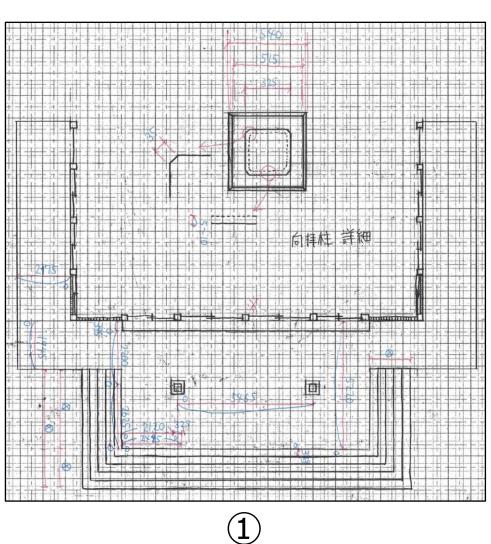


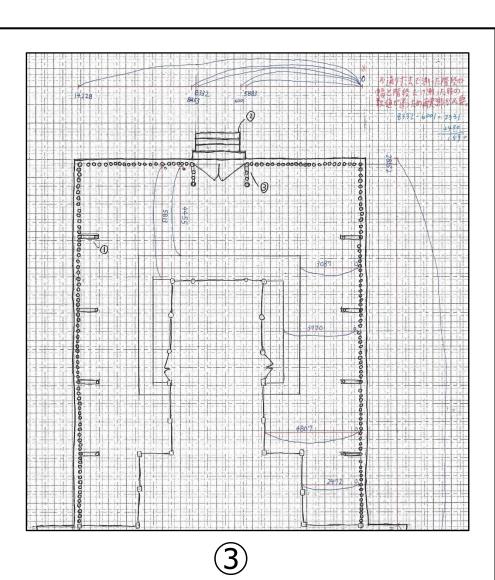
青森県立十和田工業高等学校 建築科3年 蛯澤康海 織笠陸 上川原健太 木村唯人 高舘秀

実測図面



作図した平面図



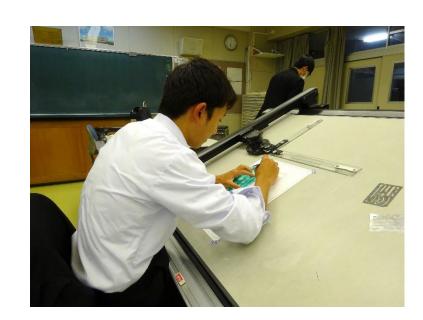


- ①は向拝周辺で蛯澤が調査した。 青図との比較で向拝のまわりに手すりがないことがわかった。
- ②は拝殿、幣殿、祝詞殿で蛯澤、上川原、木村が調査した。 拝殿、幣殿の規模が大きいのは南部切田神楽を奉納する空間を確保するためであると考えられる。
- ③は玉垣周辺で織笠、高舘が調査を行った。
- ①~③を参考にして木村が平面を作図した。









調査結果の発表と感想



調査研究発表会 平成30年12月22日(土) 十和田市南コミュニティーセンター

<感想>

蛯澤康海

文献を市民図書館で読みあさりました。調べたいことをより深く知りたい。この気持ちを大切にしたいです。

織笠 陸

発表するため、笑顔を絶やさずにアドリブを取り入れました。少しでも魅力を感じてもらえたら、うれしいです。

上川原健太

放課後は誰よりも遅く残って作業するなど多くの苦労がありました。だからこそ、悔いを残さず研究成果を発表できたと思います。

木村唯人

実測図を平面図に清書しました。私が手がけた図面が今後、役に立つと祈って丁寧に仕上げました。

高舘 秀

発表は調べた内容の一部で、知られざる魅力はまだあります。 今後、詳細な調査が行われ、文化財を目指してほしいです。